



令和3年度 国に対する提言事項

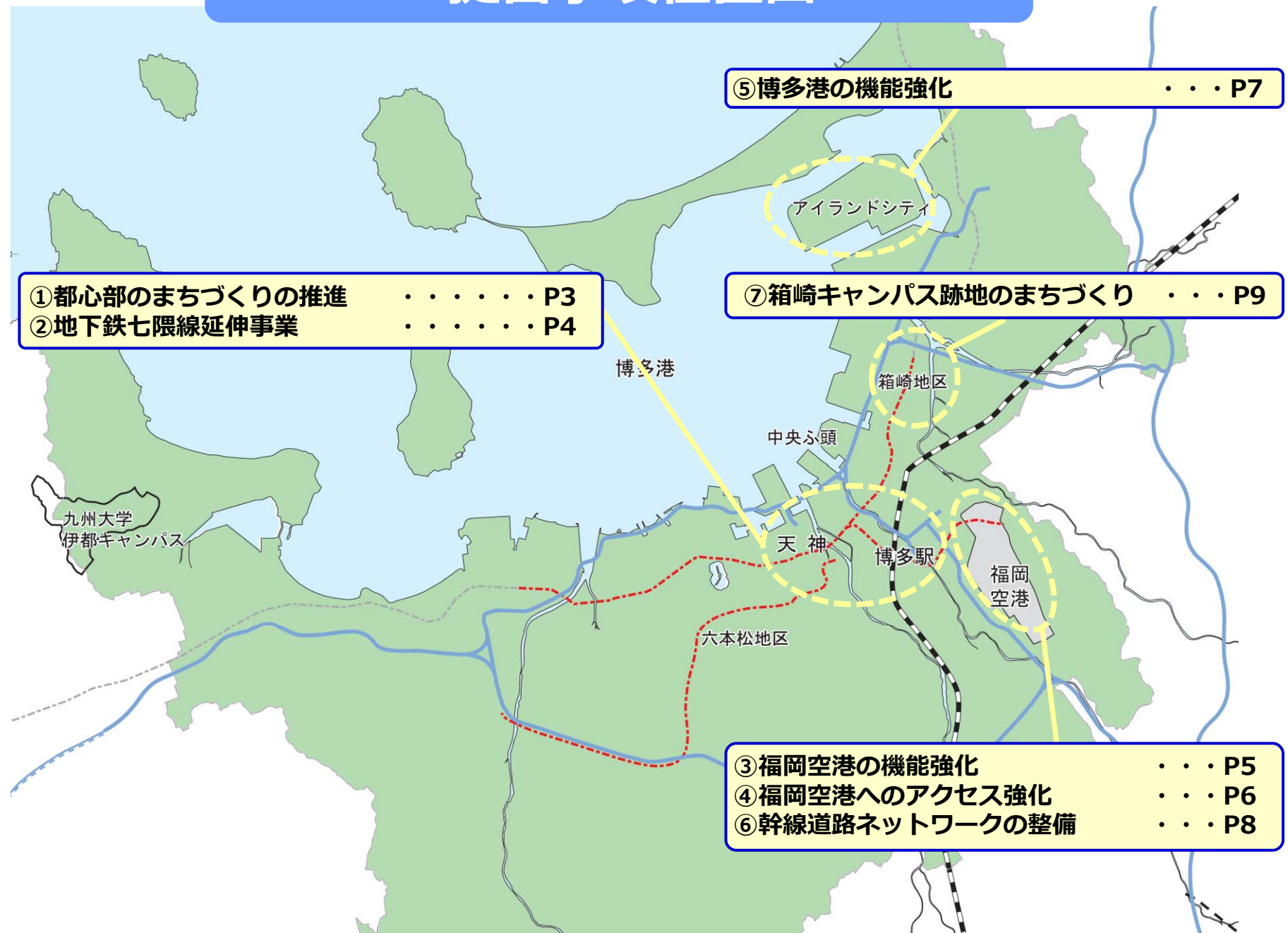
最重点事項

令和2年7月



◇選ばれるまちFUKUOKA	1
◇ヒト・モノ・コトがあつまるまち	2
	(下図中)
1 国際競争力強化に資する福岡都心部の機能強化	
(1) 官民連携による都心部のまちづくりの推進	3 (①)
(2) 地下鉄七隈線延伸事業（天神南～博多）の推進	4 (②)
2 福岡空港の機能強化・アクセス強化	
(1) 福岡空港の滑走路増設	5 (③)
(2) 福岡空港へのアクセス強化	6 (④)
3 アジアの先進的モデル都市 アイランドシティ	
(1) 国際海上コンテナターミナルの機能強化	7 (⑤)
4 幹線道路ネットワークの整備推進	8 (⑥)
5 九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり	9 (⑦)
6 新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策の充実	10
7 活力ある日本経済の実現に寄与する世界水泳2022福岡大会の成功	11
8 保育所待機児童の解消及び保育士の確保に関する事業の継続・充実	12
9 安心して学ぶことができる教育環境づくり	
(1) GIGAスクール構想の実現に向けた支援の充実	13
(2) 学校施設の老朽化対策や環境改善	14
(3) 「チーム学校」の推進に向けた専門スタッフの充実	15
10 外国人との共生のための取組みの推進	16
11 行政のデジタル化の推進	17

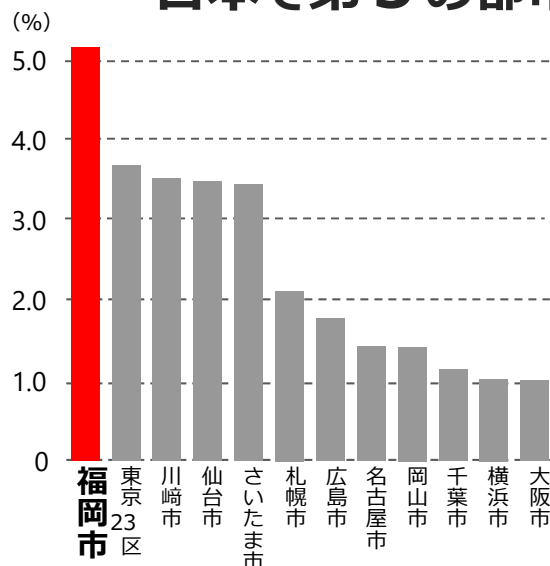
提言事項位置図



選ばれるまち FUKUOKA



日本で第5の都市に！



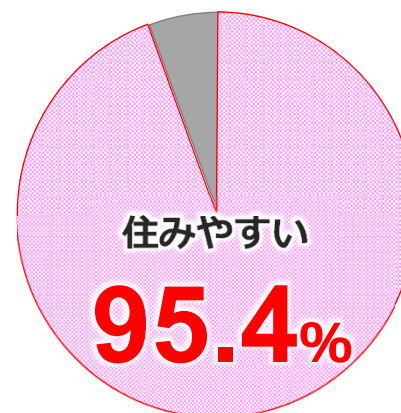
TOP5
人口160万人
(令和2年5.1現在)

人口増加率
(H22.10~H27.10)

5.1%

1位
21大都市中

選ばれる理由がある



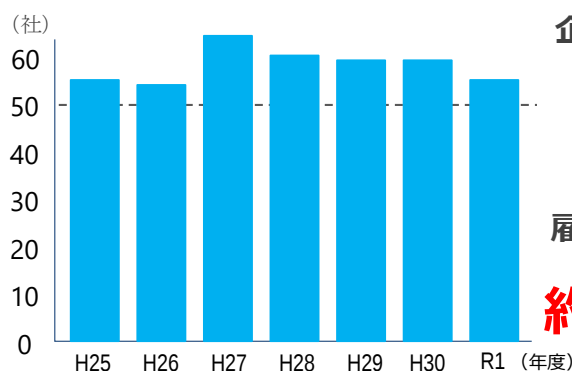
＜住環境への高い満足＞
(R1年度 市政に関する意識調査より)



＜主要72都市 分野別スコア＞

日本の都市特性評価
DATEBOOK2019
(森記念財団) より

企業の進出が多数の雇用を創出！



企業誘致件数
(本社機能・成長分野)

50社 7年連続
超え

雇用者数は7年間で

約13,000人

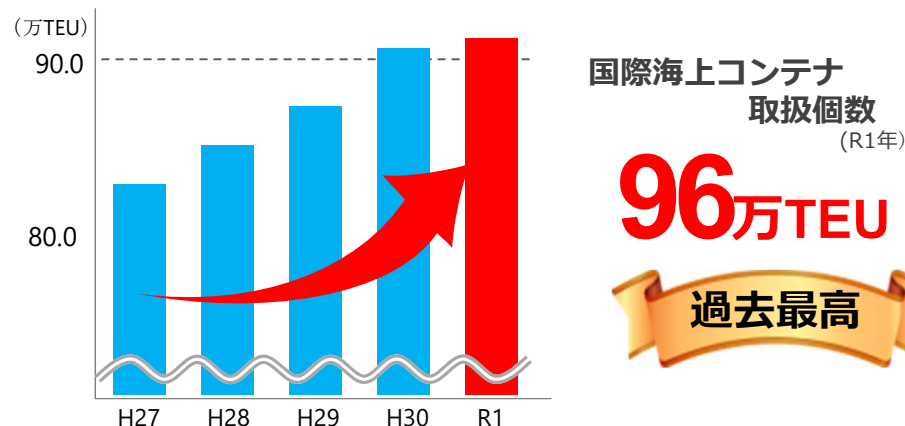


＜住みやすい都市ランキング＞
(H28 MONOCLEより)

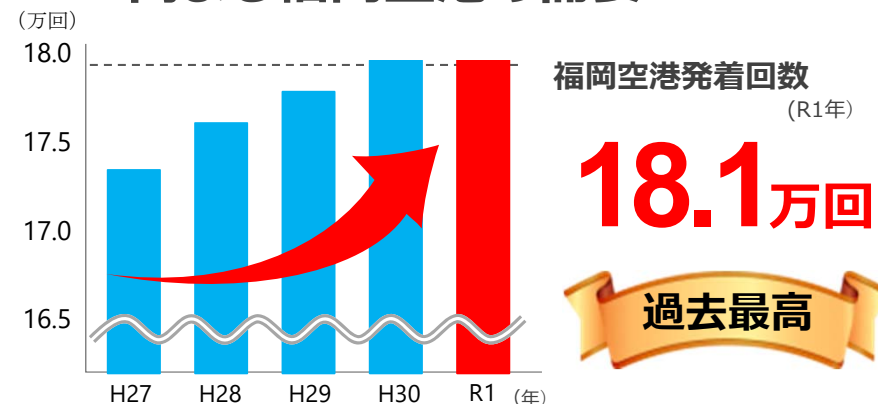
ヒト・モノ・コトが集まるまち



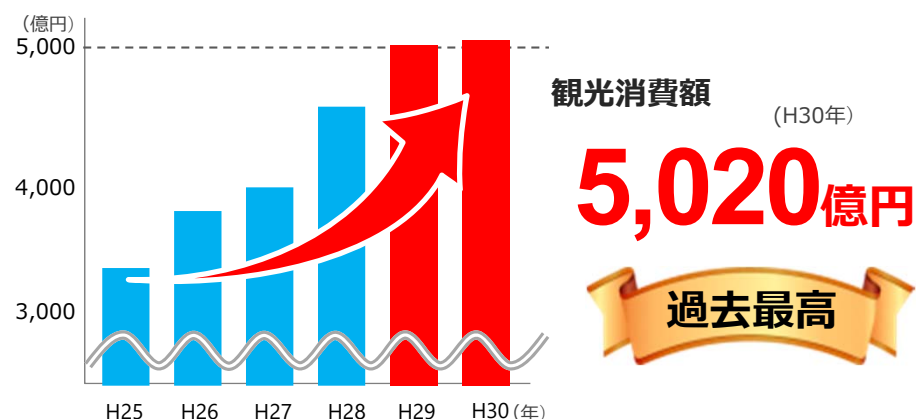
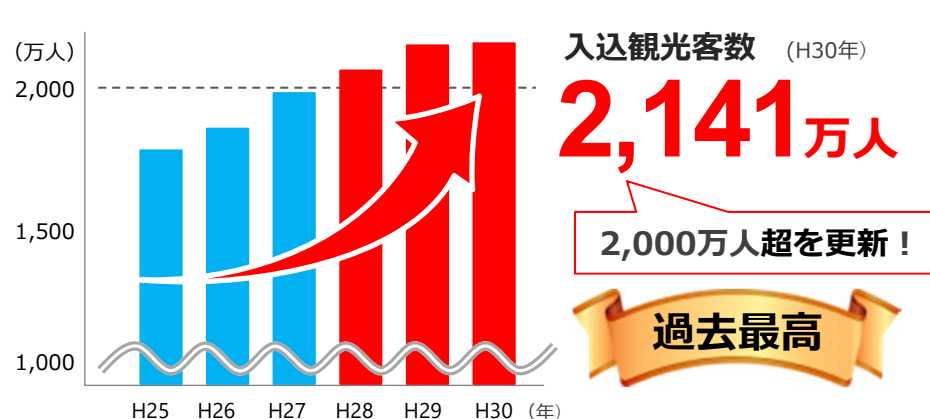
アジアへの物流拠点・博多港



高まる福岡空港の需要



世界中の人が行き交う国際観光都市



次のステージへの新たな課題

- 博多港 コンテナターミナル満杯
- 福岡空港 滑走路の混雑は顕著

- オフィスビルや商業ビルの老朽化
- 保育需要の増加
- ポスト・コロナ時代に向けた対応

1 国際競争力強化に資する福岡都心部の機能強化

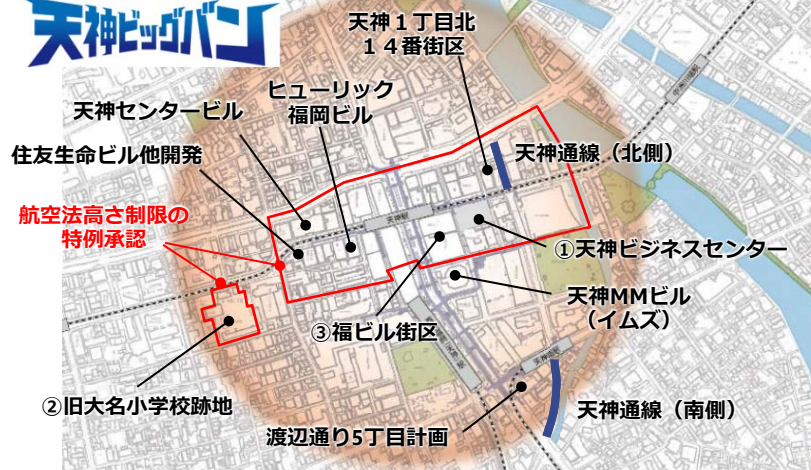
(1) 官民連携による都心部のまちづくりの推進

耐震性の高い先進的なビルへの建替え誘導などによる都市機能向上

新たな空間と雇用を創出

2024天神未来創造

天神ビッグバン



- 交通基盤の拡充
- 民間ビルの建替え誘導
- ・ 特定都市再生緊急整備地域
- ・ 航空法高さ制限の特例承認

「福岡市による具体的な地区計画の検討と並行して迅速に承認に向けた手続を進める」 H26.11.4 | 内閣府 事務連絡より

①天神ビジネスセンター



R3.9月 竣工予定

②旧大名小学校跡地



R4.12月 竣工予定

③福ビル街区



R6.3月 竣工予定

博多駅の活力と賑わいをさらに周辺につなげていく

博多
コスケッド



- 交通基盤の拡充
- 民間ビルの建替え誘導
- ・ 特定都市再生緊急整備地域
- ・ 航空法高さ制限の緩和

「今後、具体的な区域の提示があった際に、同地区周辺の既存物件を踏まえ、改めて検討」 H29.9.26 | 国土交通省 事務連絡より

①博多駅前4丁目計画



R3.1月 竣工予定

②博多駅東1丁目開発



R4.6月 竣工予定

③西日本シティ銀行本店ビル



R7.2月 竣工予定

要望内容

1. 民間建築物の円滑な更新を支援する制度のさらなる充実

【関係省庁：国土交通省，内閣府】

2. 民間活力を最大限引き出す都市基盤の整備や交通結節機能の強化に対する財政支援

【関係省庁：国土交通省】

(2) 地下鉄七隈線延伸事業（天神南～博多）の推進

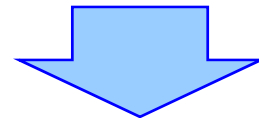


<事業概要>

- | | |
|----------|---|
| (1) 建設キロ | 約1.4km (営業キロ 約1.6km) |
| (2) 事業費 | 約587億円 |
| (3) 利用人数 | 延伸区間：約8.2万人/日 (需要定着後)
(うち、新規利用者数・・・約2.3万人/日) |
| (4) 開業予定 | 令和4年度 |

都心部のまちづくりの推進、環境にやさしい公共交通体系の構築を行うためにも、

「地下鉄七隈線延伸」の早期実現 が必要



要望内容

事業の進捗に合わせた着実な財政支援

【関係省庁：国土交通省，総務省】

2 福岡空港の機能強化・アクセス強化

(1) 福岡空港の滑走路増設

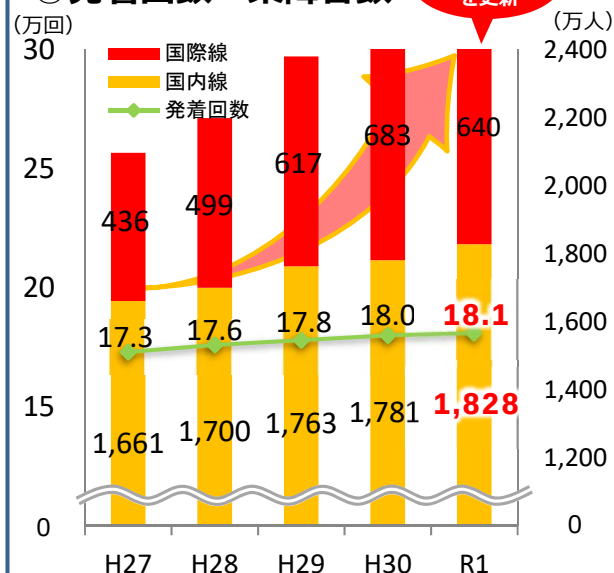
高まる福岡空港の需要

○路線数（令和2年2月現在）

国内線：27路線（372便/日）

国際線：20路線（764便/週）

○発着回数・乗降客数



「混雑空港」に指定
(平成28年3月運用開始)

滑走路増設

平成27年度：事業着手

令和7年3月末：供用開始予定



福岡空港の利用ニーズは高く、機能強化が急務

要望内容

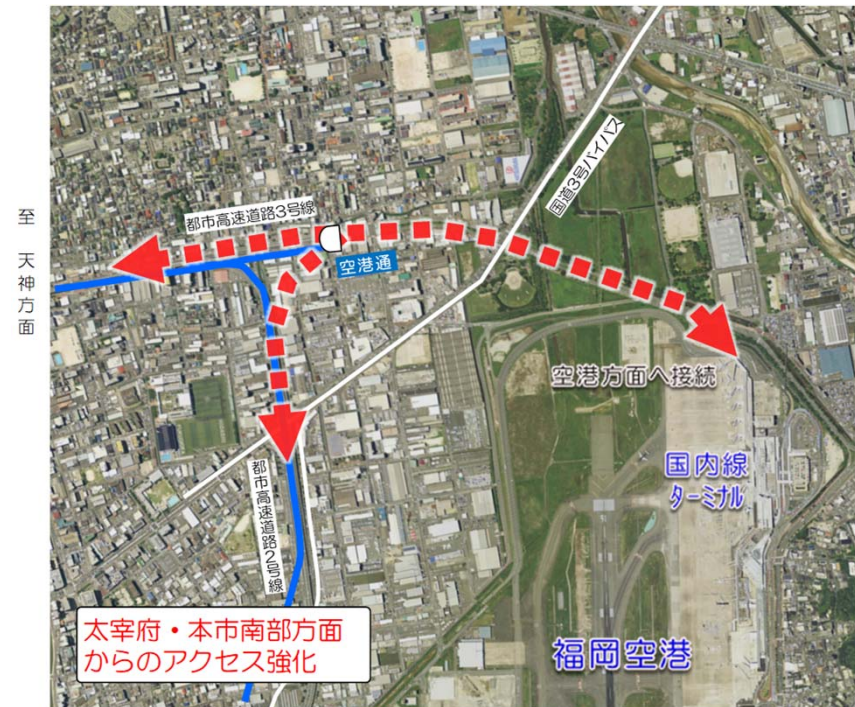
滑走路増設の整備推進 【国直轄事業】

【関係省庁：国土交通省】

(2) 福岡空港へのアクセス強化



福岡空港利用者の約4割が、
久留米・佐賀・熊本など、**南部方面**からアクセス



至 太宰府、本市南部方面

《都市高速道路3号線延伸 想定スケジュール》

年度	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4~ (2022~)
都市高速道路 3号線延伸	都市計画手続き 環境影響評価	都市計画決定 事業化手続き	新規事業採択 都市計画事業認可	事業実施

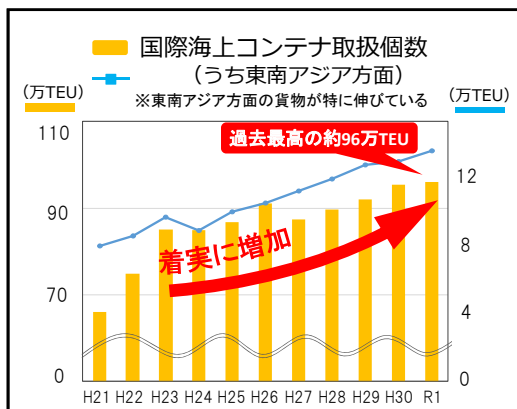
要望内容

『都市高速道路3号線延伸』の事業化への支援

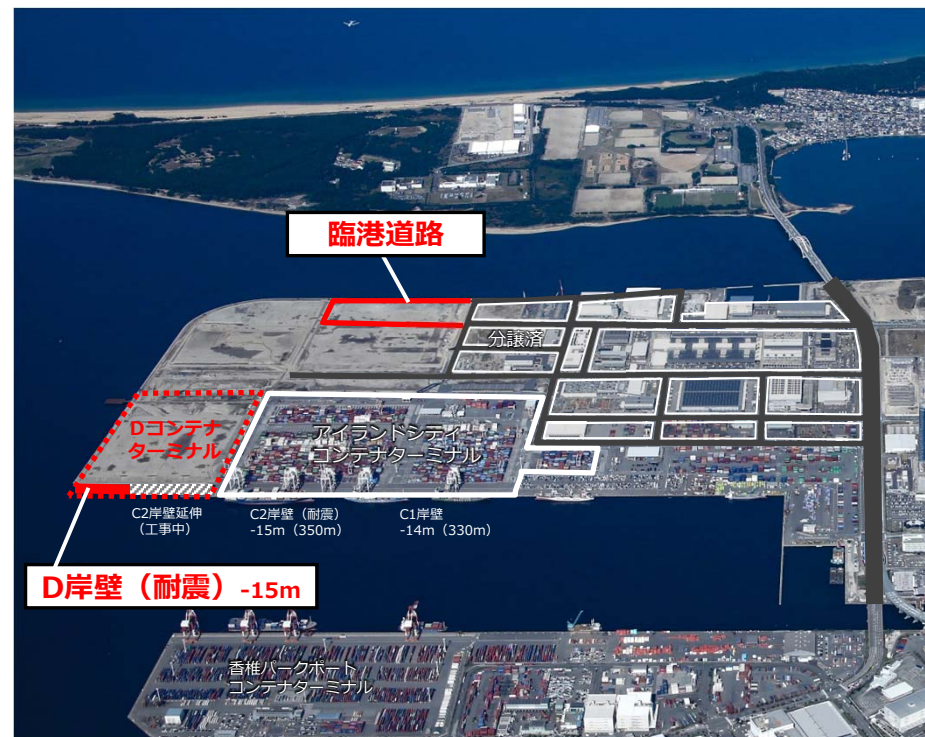
【関係省庁：国土交通省】

3 アジアの先進的モデル都市アイランドシティ

(1) 国際海上コンテナターミナルの機能強化



コンテナターミナルは満杯



アジアの成長と活力を取り込み、地域経済を支え、雇用を創出する
国際海上コンテナターミナルの機能強化が課題

要望内容

1. アイランドシティ D岸壁の早期整備 【国直轄事業】 【関連省庁：国土交通省】
2. 臨港道路整備に対する財政支援 【関連省庁：国土交通省】

4 幹線道路ネットワークの整備推進

国道3号バイパス

- 平成30年3月の博多バイパス全線開通により、本市東部地域における交通が円滑化。
- しかし、新二又瀬橋交差点～空港口交差点間における著しい**交通渋滞が発生**。
- 福岡空港の機能強化に伴う**交通需要の増加**も見込まれる。



新二又瀬橋交差点の
渋滞状況（上り）



空港口交差点の
渋滞状況（下り）



要望内容

**国道3号バイパスにおける新二又瀬橋交差点～空港口交差点間を
中心とした渋滞対策** 【国直轄事業】

【関係省庁：国土交通省】

5 九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり



目指すまちの将来

- 様々な社会課題を最先端の技術革新などで解決する
スマートシティの実現 (Fukuoka Smart East)
- 良好な市街地形成と新たな都市機能の導入

実現に向けた取り組み

- 実証実験などを通じた最先端の技術の導入検討
- まちの骨格となる都市基盤の迅速な整備

《課題解決の分野別サービス例》

移動

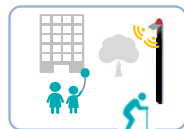
モビリティ



自動運転バスなどで
交通弱者をサポート

健康

ウェルネス



IoT端末などで
子どもや高齢者を見守り

共有

シェアリング

生活

リビング



買物

ショッピング



製造

メーカーズ



物流

ロジスティクス



教育

エデュケーション



労働

ワーキング

エネルギー



安全

セキュリティ



全体約50ha

南エリア

『UR都市機構』による
『開発行為』

北エリア

『福岡市』による
『土地区画整理事業』

令和2年度～：土地利用事業者公募

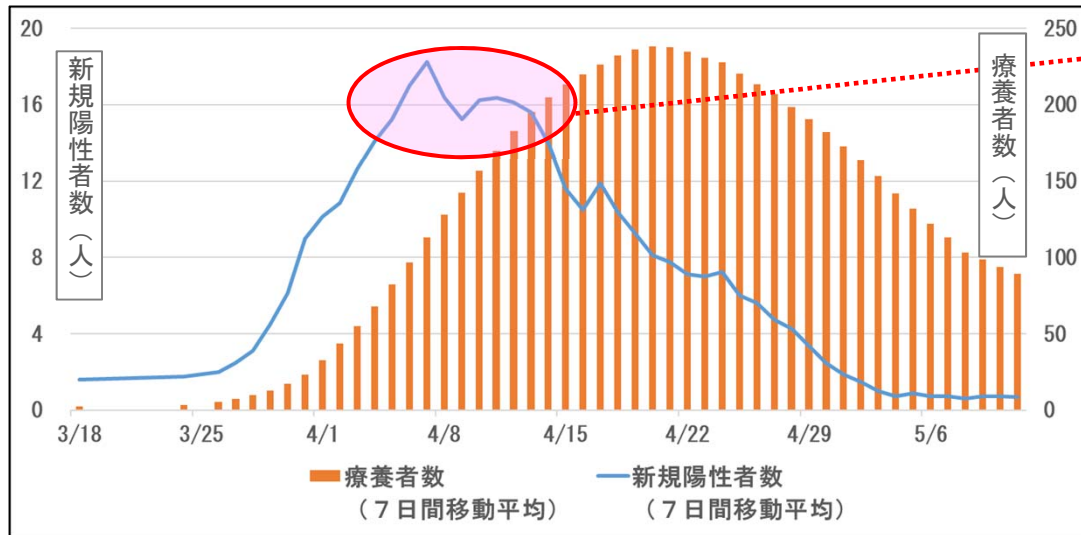
要望内容

1. 先進的なまちづくりに関する各種取り組みへの支援 【関係省庁：内閣府，国土交通省】
2. 都市再生緊急整備地域の早期指定 【関係省庁：内閣府】
3. 都市基盤整備の事業実施に向けた支援 【関係省庁：国土交通省】

6 新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策の充実

○ 病床等の確保

福岡市の新型コロナウイルス感染者の発生状況



感染症病床数を超える感染者が急激に発生し、病床がひっ迫



即日入院が可能な医療提供体制の整備・拡充が必要だが自治体から医療機関への個別の協力要請だけでは限界がある。

⇒ 感染拡大時に安定した医療体制を提供するために、病床の確保などについて医療機関との継続的な協力体制の構築が必要

○ 感染症に対する水際対策の強化

- 福岡空港及び博多港の外国人入国者数は約269万人（令和元年）
- 新型コロナウイルス等の感染症拡大を抑制するためには、水際対策が重要



⇒ 福岡空港及び博多港における検疫体制の強化、感染流行時に入国制限を迅速に措置できるようにするため、一律の基準やルール策定が必要

要望内容

1. 医療提供体制の整備・拡充に向けた医療機関への要請等 【関係省庁：厚生労働省】
2. 医療物資等の備蓄についての財政支援等 【関係省庁：厚生労働省】
3. 感染症に対する水際対策の強化 【関係省庁：厚生労働省、法務省】

7 活力ある日本経済の実現に寄与する世界水泳2022福岡大会の成功

『骨太の方針2020』
に位置づけられた大会で
日本を元気に！！



大会参加国：190か国！ 観客数：約50万人！

世界水泳2022福岡大会

- 日程：2022年5月13日～5月29日
- 約**190の国・地域**から2,400人参加
- 約**40億人**が視聴
- 約**50万人**が来場



世界マスターズ水泳2022九州大会

- 日程：2022年5月31日～6月9日
- 開催地：福岡市,熊本市,鹿児島市
- 約**100か国・地域**から約**10,000人**が参加
- ⇒家族と来日,九州・日本を周遊



- ☆全国に及ぶ経済波及効果！ポスト・コロナにおける**活力ある日本経済の実現**に寄与！
- ☆**スポーツツーリズムのロールモデル**を全国に発信！**地方創生の推進**！！

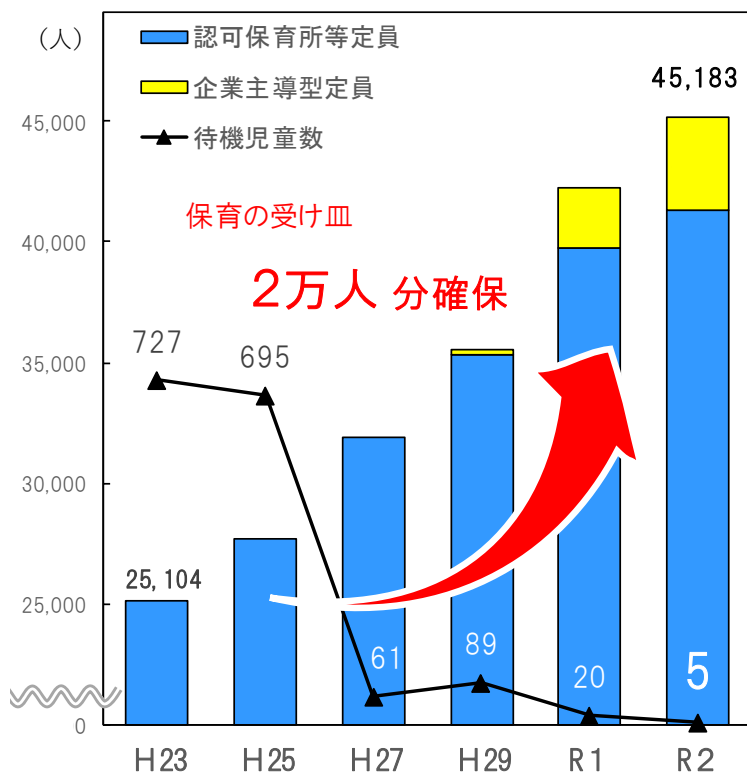
要望内容

大会の開催経費（日程変更に伴う増加経費を含む）に対する財政支援

【関係省庁:文部科学省（スポーツ庁），総務省】

8 保育所待機児童の解消及び保育士の確保に関する事業の継続・充実

福岡市の待機児童の解消・保育士の確保に関する取組み



待機児童の解消

- 9年間で **2万人** 分の保育の受け皿確保 → **待機児童は大幅減**
- 企業主導型保育事業を促進 (R2の定員は **3,830人** (全国2位))
- R2年度は保育所の新設など、 **1,000人** 分の受け皿を確保

保育の受け皿の拡大に伴い、**保育士確保がより重要に!**

保育士の人材確保

- 潜在保育士への貸付による再就職支援 (H28~)
- 保育士・保育所支援センターでの就職あっせんの継続 (H25~)

【福岡市独自の確保策】

市内保育所の保育士へ **家賃の一部助成** (H29~),
奨学金返済の一部助成 (R1~)
(R2から支援の対象を、**企業主導型保育施設**と**幼稚園**に拡大)

要望内容

- 1. 待機児童解消に関する事業の継続** 【関係省庁: 厚生労働省】
- 2. 企業主導型保育事業の充実** 【国直轄事業】 【関係省庁: 内閣府】
- 3. 保育士確保に関する事業の継続・充実** 【関係省庁: 厚生労働省】

9 安心して学ぶことができる教育環境づくり

(1) GIGAスクール構想の実現に向けた支援の充実

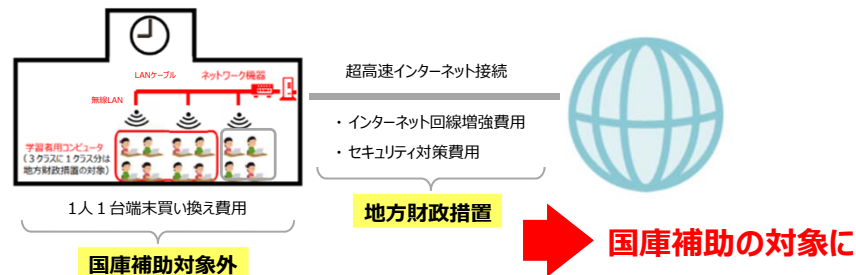
1人1台端末を活用し、学校の授業や家庭学習における子ども達の学びを保障することで、
誰一人取り残すことなく、個人の理解度に応じた学習を実現!!

① ランニングコスト等への助成の新設

課題

校内LAN整備のみ国庫補助の対象。端末の活用に必要なセキュリティ対策やインターネット回線増強費用、端末の買い換え費用は、対象外。

1人1台端末を想定した、ランニングコストの増加分についても国庫補助の対象に加え、財政支援を。



② 学習プラットフォーム導入経費や通信料への助成の新設

課題

学習プラットフォーム費用は、国庫補助対象外。家庭学習のための通信機器は、購入費のみ対象で、通信料やレンタル料は、対象外。

学習プラットフォーム導入経費やモバイルWi-Fiルーター等の通信料についても、国庫補助の対象に加え、財政支援を。



(実際の授業を撮影)



(授業をオンラインで配信)

要望内容

1. ランニングコスト等への助成の新設
2. 学習プラットフォーム導入経費や通信料への助成の新設

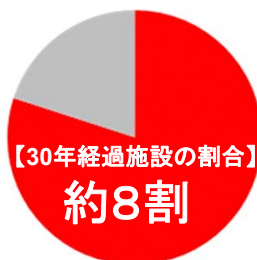
【関係省庁：文部科学省】

(2) 学校施設の老朽化対策や環境改善

福岡市の現状

○学校建物延べ156.3万㎡のうち
117.1万㎡が建築後**30年経過**

○**小中学校の全て**（214校）
が災害時の**避難所に指定**



剥離落下が発生した校舎外壁



雨漏りの原因となる屋上防水シートの破損



改修前のトイレ

喫緊の施設整備

- 長寿命化改良（大規模改造）**
- 外壁落下の防止**のための改修
- トイレの洋式化・乾式化**
- 特別教室の空調整備**

**学校施設の長寿命化や安全性の向上，避難所としての機能強化に向けて，
計画的な改修・整備が不可欠**

しかし..

- 学校施設の整備・改修にかかる**国交付金予算の大幅減少**
- 新型コロナウイルスの影響による臨時休業に伴う、土曜日や長期休業期間の授業実施 ➡ **工事中止(延期)**
➡ **学校運営や予算に影響**

要望内容

- 1. 公立学校施設整備に対する財政支援**
- 2. 複数年工事における補助申請に対する柔軟な対応**

【関係省庁：文部科学省】

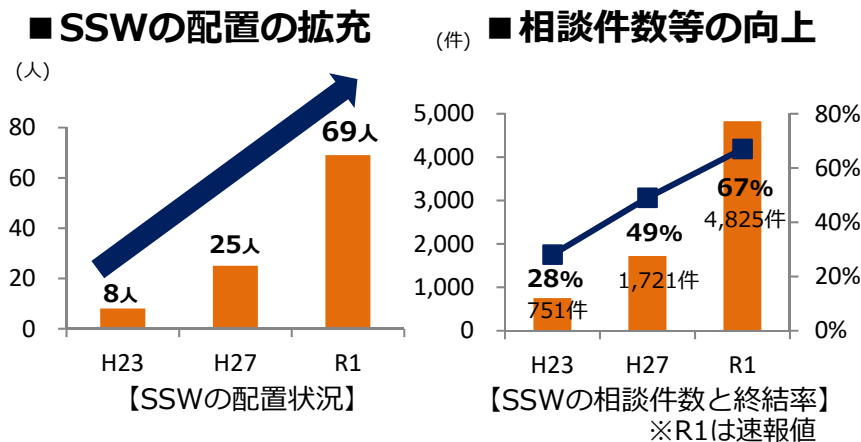
(3) 「チーム学校」の推進に向けた専門スタッフの充実

チーム学校

- 複雑化・多様化した課題を解決し、子どもたちを育んでいくためには、教員及び専門性を持つ職員が、それぞれの能力を発揮できる学校、すなわち「チーム学校」の構築が大切
- 「チーム学校」構築には、多様な専門性を持つ専門スタッフの配置を充実させ、教員と専門スタッフが一つのチームとして、それぞれの専門性を十分に発揮できる体制構築が必要

特に「スクールソーシャルワーカー（SSW）」は、**教育と福祉の両面**から、子どもや家庭、学校に働きかけ、**子どもが抱える課題の改善**を行っており、社会的要請が**非常に高い**。

○福岡市のこれまでの取り組みと成果



さらに…

既存の事務職員定数を活用して、令和元年度から

一部を正規職員（常勤）に

全国初！

（平成30年度）

（令和元年度以降）

非常勤69人 → **正規7人**，非常勤62人



※SSWとしての定数算定はないが、特区提案をきっかけに、事務職員定数を活用して、**正規職員（常勤）**を配置

既存の事務職員定数を活用して正規職員として配置する道は開かれたが、さらなる充実のためには、**スクールソーシャルワーカーとして固有の教職員定数算定が必要**

要望内容

スクールソーシャルワーカーを正規の職員として規定し、教職員定数として算定

【関係省庁：文部科学省】

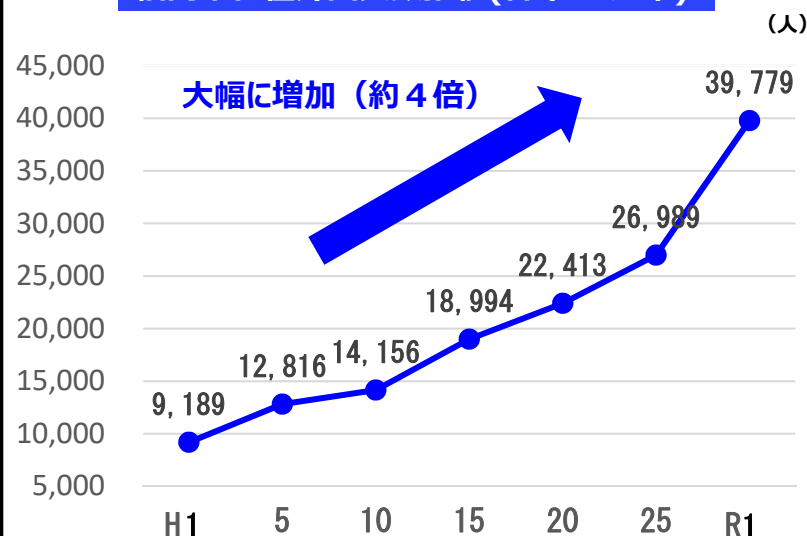
10 外国人との共生のための取組みの推進

福岡市の現状

○アジアの交流拠点都市として、外国人にも暮らしやすいまちづくりを進め、年々、在住外国人が増加。

○近年、ベトナム、ネパール国籍の増加などの多国籍化の対応に取り組んでいる。

福岡市在住外国人数推移(各年12月末)



- 新型コロナウイルス感染症の収束後、生活者としての外国人が再び増加することが予想される。
- 国が示した「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」を踏まえ、在住外国人施策の推進が必要。

令和2年度の取組

福岡市外国人総合相談支援センター

ワンストップ型 総合相談

H31.4.1設置
19言語対応

国交付金活用
(法務省)

その他の主な外国人支援

- 多言語等による情報提供
- 医療に関する外国語対応コールセンター(24h 365日 18言語)
- 日本語教室の開催
- 避難場所標識の多言語化
- 災害時外国人情報支援センター
- 留学生から学ぶ外国語教室

【新規】外国人への生活ガイダンス

転入手続きに訪れた外国人に共生の前提となる生活ルール等を個別にガイダンス。

国補助なし

【新規】多言語対応の充実

外国人が公共サービスを享受できるよう、電話通訳・テレビ電話通訳AI多言語音声翻訳システムを一括導入

国補助なし

外国人住民との交流促進

国交付金活用
(内閣府)

時限あり

要望内容

外国人との共生の取組みへの支援及び必要な財政支援

【関係省庁：法務省】

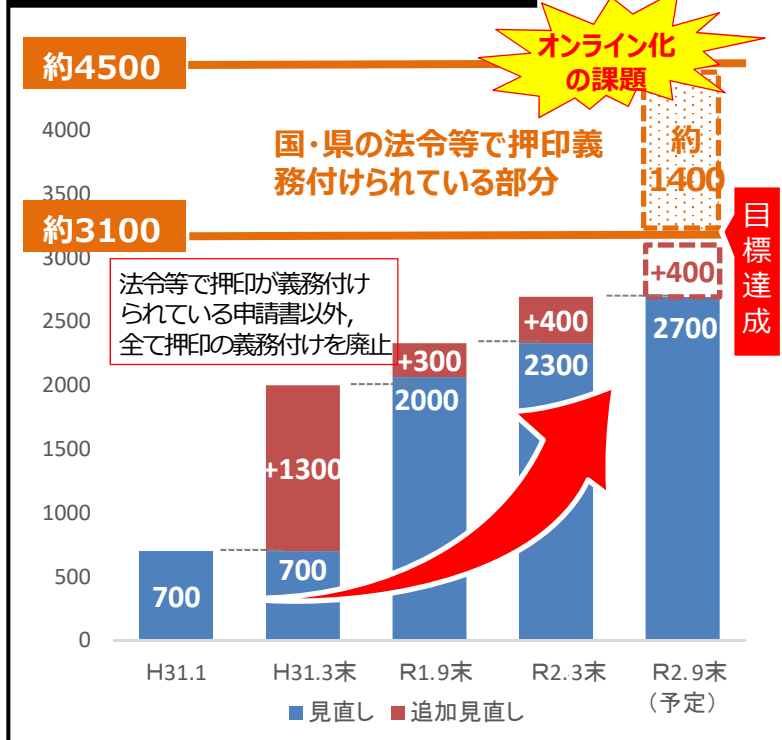
11 行政のデジタル化の推進

福岡市の現状

- 市民の利便性の向上と行政の効率化を図る観点から、行政のデジタル化を積極的に推進
- 市の手続きの年間総処理件数 約870万件のうち、約641万件分(73.7%)をオンライン手続き可能に
※令和元年度末時点
- あわせて、オンライン化を推進しやすい環境を整備するため、国や県の法令等で押印が義務付けられている申請書以外は、全て押印の義務付けを廃止
⇒ **目標：令和2年9月末までに完了！**
(約2,700種類(60%)は令和2年3月末時点で達成済み)

一方で…

押印の義務付け廃止の状況



市が窓口となる行政手続きには、国の法令によって、申請書への押印や添付書類の提出、対面による受付などを義務付けているものが一部存在

⇒ **行政手続きのオンライン化を進める上で課題に**

要望内容

国の法令による申請書への押印や添付書類の提出、対面による受付などの義務付けの早期見直し

【関係省庁：内閣府，総務省】

